USER MANUAL

取扱説明書/ 保証書

屋内設置対応

デイ・ナイト撮影 バリフォーカルレンズ搭載

ドーム型監視カメラ

model. WM-5170V

目次

製品の取扱いについて …… 4
免責及び個人情報の保護について …… 5
製品の特徴 …… 6
製品仕様 …… 7
外形寸法 …… 8
セット内容の確認 …… 9
各部名称 …… 9-10
接続について …… 11
オプション品（別売り） …… 12
ドームカバーの脱着について …… 13
設置について …… 13-14
焦点距離とフォーカスの調整 …… 15
ビデオテスト用カメラ映像出力端子 …… 16
機能設定レバーの操作方法、操作手順 …… 16

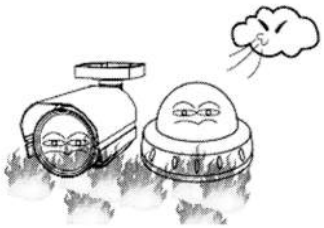
SETUP 詳細設定

レンズ	レンズの電子アイリスの設定		DCレンズ	光量、アイリススピードの調整		17
AE選択	電子シャッター・露出に関する設定		シャッター	電子シャッターの設定		17
			AGC	オートゲインコントロール	DWDR デジタルワイドダイナミックレンジ	17
ホワイトバランス	ホワイトバランスに関する設定	ATW1	ATW2	自動追尾ホワイトバランス自動調整（1）、（2）		18
		AWC→SET	ワンプッシュホワイトバランス調整		マニュアル ホワイトバランス手動調整	18
逆光補正	逆光補正に関する設定	BLC	逆光補正	HLC	ハイライト減光	18
ﾃﾞｲ&ﾅｲﾄ設定	撮影モード（デイナイト他）の設定		自動切換	デイナイト（カラー・モノクロ自動切替）撮影モード		19
			カラー	カラー撮影モード		19
			B/W	モノクロ（白黒）撮影モード	BURST バースト信号の除去	19
DPC	欠陥画素補正表示					19
機能設定（1）	画像処理に関する設定（1）	カメラ名	タイトル文字画面表示	動体検出	動体検知画像表示	20
機能設定（2）	画像処理に関する設定（2）	プライバシー	プライバシーマスク表示	言語	表示言語 バージョン ファームウェア表示	21
映像設定（1）	映像表示に関する設定（1）	シェーディング補正			2DNR 2次元ノイズリダクション	22
		ミラー反転	画像左右反転（ミラー）表示		フォントカラー 表示文字色	22
映像設定（2）	映像表示に関する設定（2）	コントラスト	コントラストの調整		シャープネス シャープネスの調整	22
		モニタの選択	モニタータイプの選択		ネガポジ反転 ネガ・ポジ反転画像表示	23
設定終了	設定の初期化、設定の終了					23

保証書 …… 24

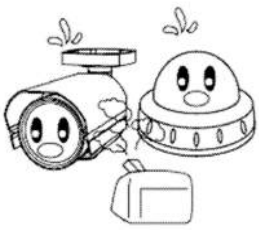
製品の取扱いについて

動作温度範囲以外の高温の場所では使用しないで下さい。



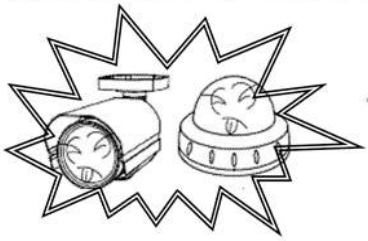
使用動作温度-10℃～+50℃まで

湿度範囲以上の多湿の場所や結露が生じる場所では使用しないで下さい。



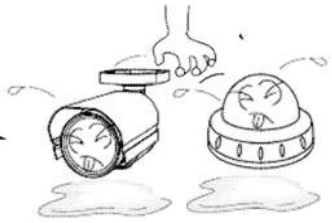
湿度80%以下で結露しないこと

誤った電源機器との接続はしないで下さい。



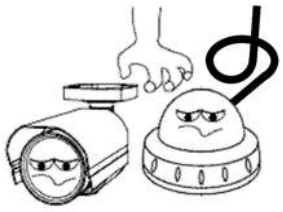
電源電圧・電流及び極性など
カメラとの接続の前にご確認下さい。

水没させたり濡れた手でコネクタや操作ボタンを触らないで下さい。



感電等の怪我・火災・故障の
原因になります。

分解や改造したり接続したケーブルを無理に引っ張ったりしないで下さい。



感電等の怪我・火災・故障の
原因になります。

ガスや油など引火する可能性にある危険な場所では使用しないで下さい。

爆発・火災等の原因になります。

設置は十分強度のある場所に取付け強い衝撃を与えたり落下させないで下さい。

落下・破損して
怪我・故障の原因になります。

警告

■本製品の故障、損傷、又はその他設置及び使用中に生じた直接的又は間接的な事故損害については製造メーカー製品に携わる全ての商社、販売店、工事請負業者などは一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

■本製品の設置、使用中に煙が出ているなどの異常が発生しましたら電源機器より電源コネクターを抜き使用を中止してお買い求め頂きました販売店にご連絡下さい。

■ 安全に関する注意についてのご説明

下記に述べられる安全上の説明を良く読み、十分ご理解頂き、取り付け・設置・操作はこの説明書内の指示・手順に従って下さい。
説明書に表示されている注意事項は必ずお守り下さい。
上記の説明内容を怠ると怪我、火災、破損、損害を引き起こす恐れがあります。

■ シンボルマークについてのご説明

安全に関する注意事項は、下記に示すシンボルマークによって表示され、「警告」「注意」「禁止」などの見出し語を組合わせたものです。

⚠ これは、安全注意シンボルです。 人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起する為に用います。
起こりうる傷害又は死を回避する為にこのシンボルの後に続く安全に関する説明に従って下さい。

⚠ 警告 これは、死亡又は重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。
シンボルの中に警告事項の絵が描かれています。

⚠ 注意 これは、軽度の傷害、中度の傷害を引き起こす恐れのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。
シンボルの中に注意事項の絵が描かれています。

注意 これは、装置の重大な損傷又は周囲の財物の損害を引き起こす恐れのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。

このシンボルは行ってはいけない事を示し、シンボルの中に『分解禁止』などの禁止事項の絵が描かれています。

このシンボルは行って頂きたい事を示し、シンボルの中に『電源ピラグをコンセントから抜け』などの強制事項の絵が描かれています。

■ 操作などについて

説明書に記載されている以外の操作・手順・動作は行わないで下さい。装置について何か問題が発生した場合は即電源を切り電源プラグをコンセントから抜いた後、お買い求め頂きました先にご連絡下さい。

■ 自分自身でもご注意して頂きたい事

装置や説明書に表示されている注意事項は十分検討されたものです。但し予期出来ない事態が起こりうる事が考えられます。
操作・手順に当っては指示に従うだけでなく常に自分自身でも注意するようにして下さい。

免責及び個人情報の保護について

免責について

本製品は映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害を補償するものではありません。
お客様による商品の分解・修理・改造を行われた場合、又は取扱説明書に記載されている
保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる
場合があります。

個人情報の保護について

本製品で撮影された個人を判別できる映像情報は『 個人情報の保護に関する法律 』で
定められた「個人情報」に該当します。
映像情報については適正にお取扱い下さい。

⚠ 警告

電源プラグの抜き差し
電源プラグの抜き差しは必ず電源プラグを持って行って下さい。
コードを引っ張ると断線して火災の原因になります。

電源プラグ・ケーブル
電源プラグはグラグラしないコンセントに根元まで挿し込みホコリや水滴が付着しない事を確認し
付着している場合は乾いた布などで拭きとって下さい。
ものを乗せたり、折り曲げたり、加工したりすると過熱して火災、故障の原因になります。

使用する電源及び配線
日本国内の電源交流AC100Vで規格の合った電源アダプタ、電源装置使用して下さい。
同じコンセントに多数の電源プラグを接続(タコ足配線)しないで下さい。
他国は独自の安全規格が定められておりますので本製品は適合していません。

電源アダプタの取扱い
分解、改造や水などに濡らしたり、濡れた手で触れたり、高温、多湿な場所及び本製品以外には
使用しないで下さい。火災、怪我、故障の原因になります。

日本国以外の使用
本製品は日本国内専用で、電圧の違いや環境の違いにより使用すると火災、故障の原因となります
他国のは独自の安全規格が定められておりますので本製品は適合していません。

濡れた手での取り扱い
水などで濡れた手で操作・取扱いしないで下さい。感電、怪我、落下、故障などの原因になります。

温度が高い場所
温度が高い場所では使用しないで下さい。火災、故障の原因になります。

火気のある場所や揮発性のある液体・気体がある場所
火気のある場所や揮発性のある液体、気体(ガス)のある場所では使用しないで下さい。
火災、故障の原因になります。

落下などによる衝撃
落下させたり衝撃を与えないで下さい。火災、感電、怪我、故障の原因になります。

異常な熱、煙、異音、異臭
異常が発生した場合は電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから引き抜いて下さい。

修理・改造・分解
自分で修理・改造・分解しないで下さい。火災や感電、怪我の原因になります。

付属品の使用
電源アダプタは必ず付属品を使用して下さい。火災、故障の原因になります。
他のケーブルなどの付属品又は指定の規格の合ったものを使用して下さい。

内部への異物の混入
通気孔など内部にクリップ、ドライバーなど金属類や燃えやすいものは入れないで下さい。

通気孔
通気孔は装置内部の温度上昇を防ぐ為のものですので、塞いだり、固定ラックや他の機器に
組込んだりしないで下さい。火災、怪我、故障の原因になります。

接続端子への接続
接続端子に手や金属などで触れたり異物を差し込まないで下さい。
接触不良などの故障、火災、感電、怪我の原因になります。

⚠ 注意

取付け、設置について
設置の際は固定する設置場所がカメラの重量に十分に耐えられる強度があるか確認して下さい。
設置時のガタつきや固定するビスの緩みが無いようしっかり固定して下さい。

設置後について
設置後は取付けのガタ付きや緩みがないかどうか定期的に確認して下さい。
落下などによる怪我、故障の原因になります。

野外や設置場所について
屋外では使用しないで下さい。故障の原因になります。直射日光のあたる場所、高温な場所
振動がある場所 揮発・腐食性のある液体や気体(ガス)のある場所には
設置しないで下さい。故障の原因になります。

電波傷害について
他の電気製品に隣接して置いた場合、お互いにノイズなど悪影響を及ぼす場合があります。
その場合はお互いに離して置いたり、コンセントを別にして下さい。

眼精疲労について
カメラ映像を見る作業は明るい環境で長時間見続けないようにして
眼に疲労が掛からないようにして下さい。

製品の特徴

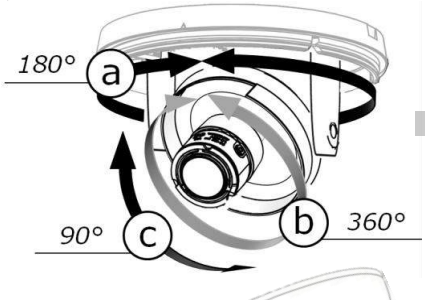
高解像度650TV本（カラー）/700TV本（モノクロ） 960H 高品位CCDイメージデバイス搭載

総画素数52万画素（有効画素数 48万画素） 960H最新1/3型CCDイメージデバイスを採用。最低被写体照度0.01Luxと明るく、水平解像度カラー撮影時650TV本、モノクロ（白黒撮影時700TV本）の高解像を実現。 明るい昼間はカラー撮影、暗くなると自動的に高感度モノクロ（白黒）撮影に切替わるデイ・ナイト撮影機能及び、各カラー/モノクロ（白黒）固定撮影も可能です。

焦点距離（ズーム）の調整が可能なバリフォーカルオートアイリスレンズ内蔵

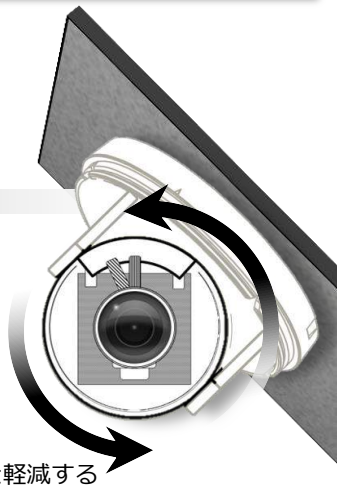
広い画角（広角）2.8mmから12mmまでの範囲を手動で調整が可能なバリフォーカルレンズ搭載。 撮影する被写体被写体に合わせて焦点距離（ズーム）とフォーカス（ピント）を各レバーで調整します。 DC駆動オートアイリス（自動絞り）タイプで、周囲の環境により自動的に露出補正します。

壁面などさまざまな場所に設置ができる3軸（3次元）回転カメラブラケット構造



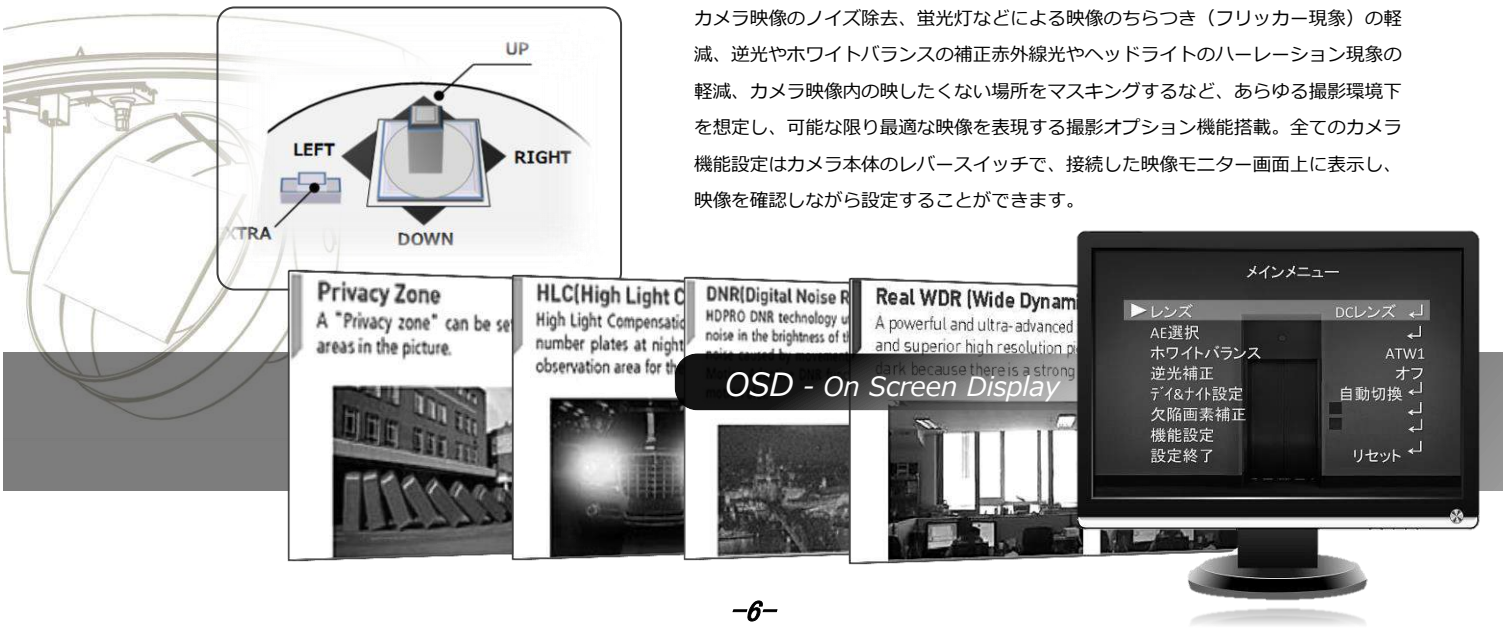
3-AxisGimbal Bracket

壁面や微妙な傾斜のある場所でもA-B-Cの無段階調整が可能な3軸回転カメラブラケット構造。 カメラ映像を水平に取り易く設置場所を選びません。



2次元デジタルノイズリダクション「2DNR」、蛍光灯照明など映像のちらつき（フリッカー現象）を軽減する
フリッカーレス機能、逆光補正やWDR、プライバシーマスク機能など、あらゆる撮影環境下を想定した映像補正&撮影補助機能

カメラ映像のノイズ除去、蛍光灯などによる映像のちらつき（フリッカー現象）の軽減、逆光やホワイトバランスの補正赤外線光やヘッドライトのハーレーション現象の軽減、カメラ映像内の映したくない場所をマスキングするなど、あらゆる撮影環境下を想定し、可能な限り最適な映像を表現する撮影オプション機能搭載。全てのカメラ機能設定はカメラ本体のレバースイッチで、接続した映像モニター画面上に表示し、映像を確認しながら設定することができます。

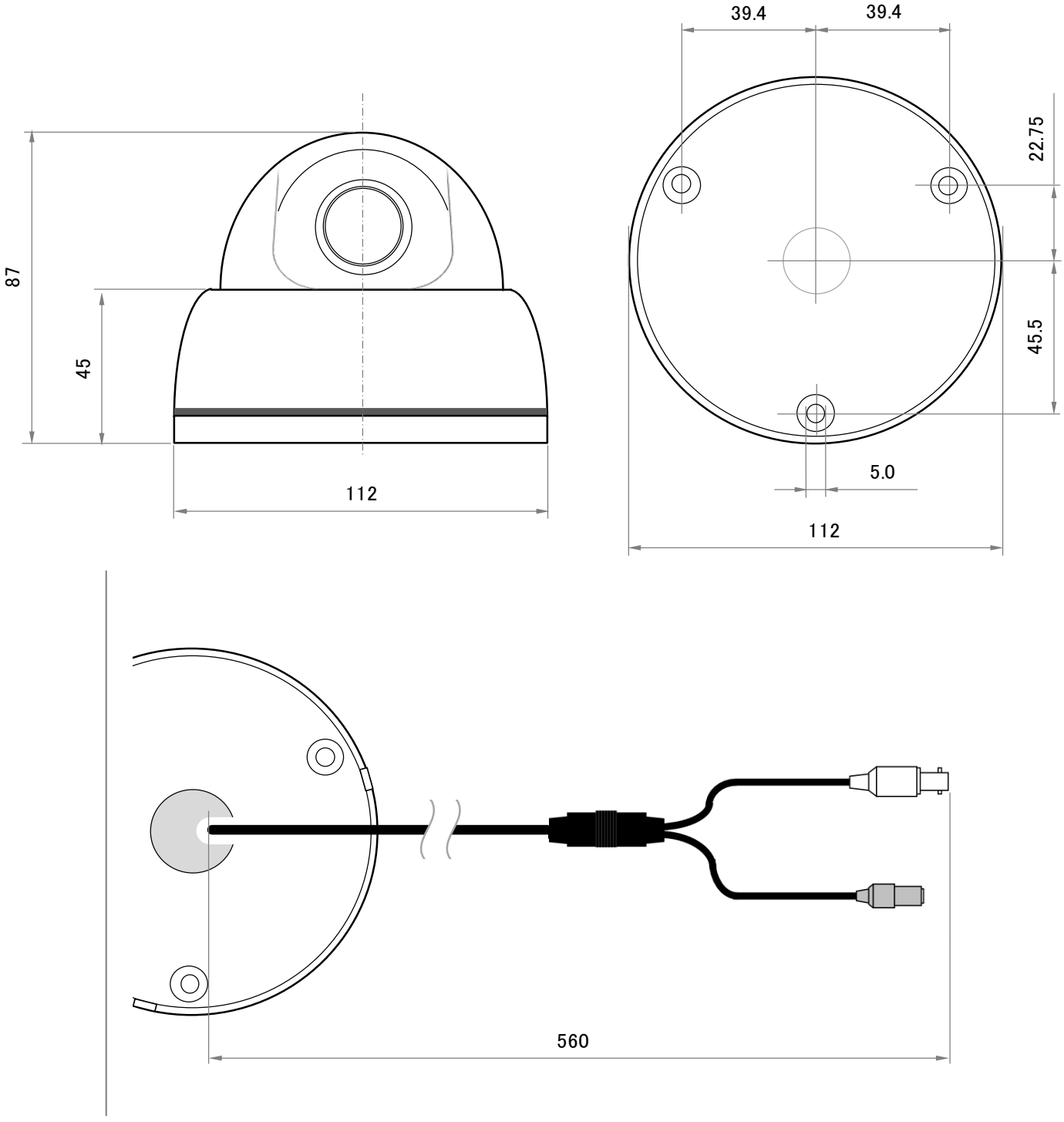


製品仕様

型 番	WM-5170V
撮像素子	1/3型 960H CCD
総画素数	約52万画素　1020(H)×508(V)
有効画素数	約48万画素　　976(H)×494(V)
水平解像度	650TV本(カラー)、700TV本(モノクロ)
水平走査周波数 / 垂直走査周波数	59.94Hz / 15.734KHz
信号方式	NTSC
走査方式	2:1インターライン
同期方法	内部同期
S/N比	52dB(AGC OFF時)
カメラ機能設定	OSD(オンスクリーンディスプレイ)設定メニュー画面表示、表示言語:日本語、英語他
レンズ	焦点距離:2.8mm～12mm F1.4　DCオートアイリス
最低被写体照度	0.01Lux
AGC　オートゲインコントロール	OFF、LOW(低)、MIDDLE(中)、HIGH(高)
ホワイトバランス	ATW1、ATW2(自動追尾調整1、2) 、AWC→SET(プッシュ設定) MANUAL(手動調整)※設定可
電子シャッター	オート(自動調整)、FLK(1/100:フリッカーレス)、1/60～1/100000 (秒)
BLC　逆光補正	OFF、ON※設定可
HLC　ハイライト軽減	OFF、ON※設定可
DWDR　デジタルワイドダイナミックレンジ	OFF、ON※設定可
PRIVACY　プライバシーマスク	OFF、ON※合計8エリア設定可
撮影モード	AUTO(デイナイト撮影)※設定可、COLOR(カラー固定撮影)、B/W(モノクロ撮影)
BURST　バースト信号除去	OFF、ON
2DNR　2次元ノイズリダクション	OFF、ON※設定可
MIRROR　画像反転表示	OFF、ON(左右反転表示)
DPC　欠陥画素補正表示	設定可
MOTION　動体検知画面表示	OFF、ON※合計4エリア※設定可
LENS SHAD.　シェーディング補正	OFF、ON※設定可
タイトル文字表示	OFF、ON※最大15文字※設定可
表示文字色	メニュー表示文字、タイトル文字　各全16色設定可
画像調整	LCD、CRT、USER※各設定可
コントラスト/シャープネス	各調整可
本体色	白色
レンズカーバー	クリアー(透明)、インナーカバー(黒色)
映像出力	1.0Vp-p、コンポジット信号　75Ω、BNC
電　源	DC12V、最大250mA
動作温度(湿度)環境	-10～+50℃、(RH80%以下)
外形寸法	φ112mm(W)×87mm(H)
重　量	約150g　※本体のみ
付属品	ビデオテスト用ケーブル、木ネジ(×3)、ネジ用アンカー(×3)、取扱説明書/保証書
保証期間	1年間

外形寸法

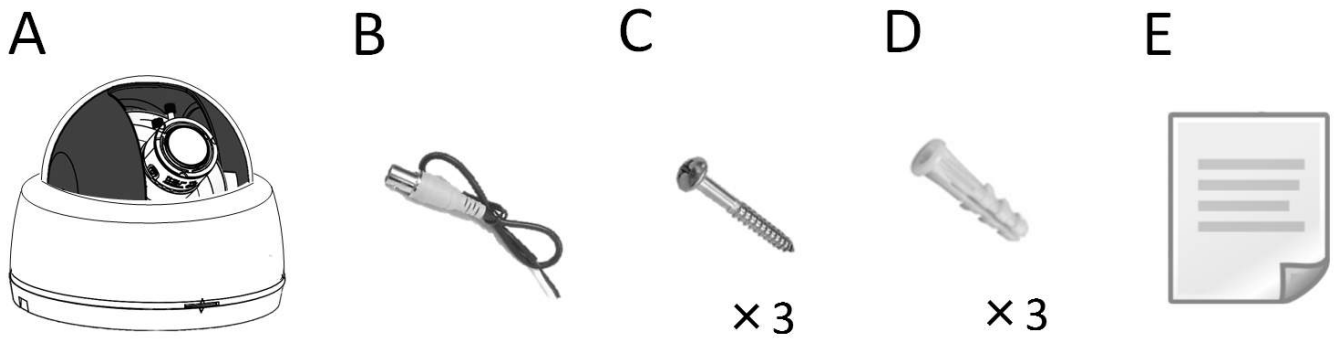
WM-5170V



単位：mm

セット品の確認

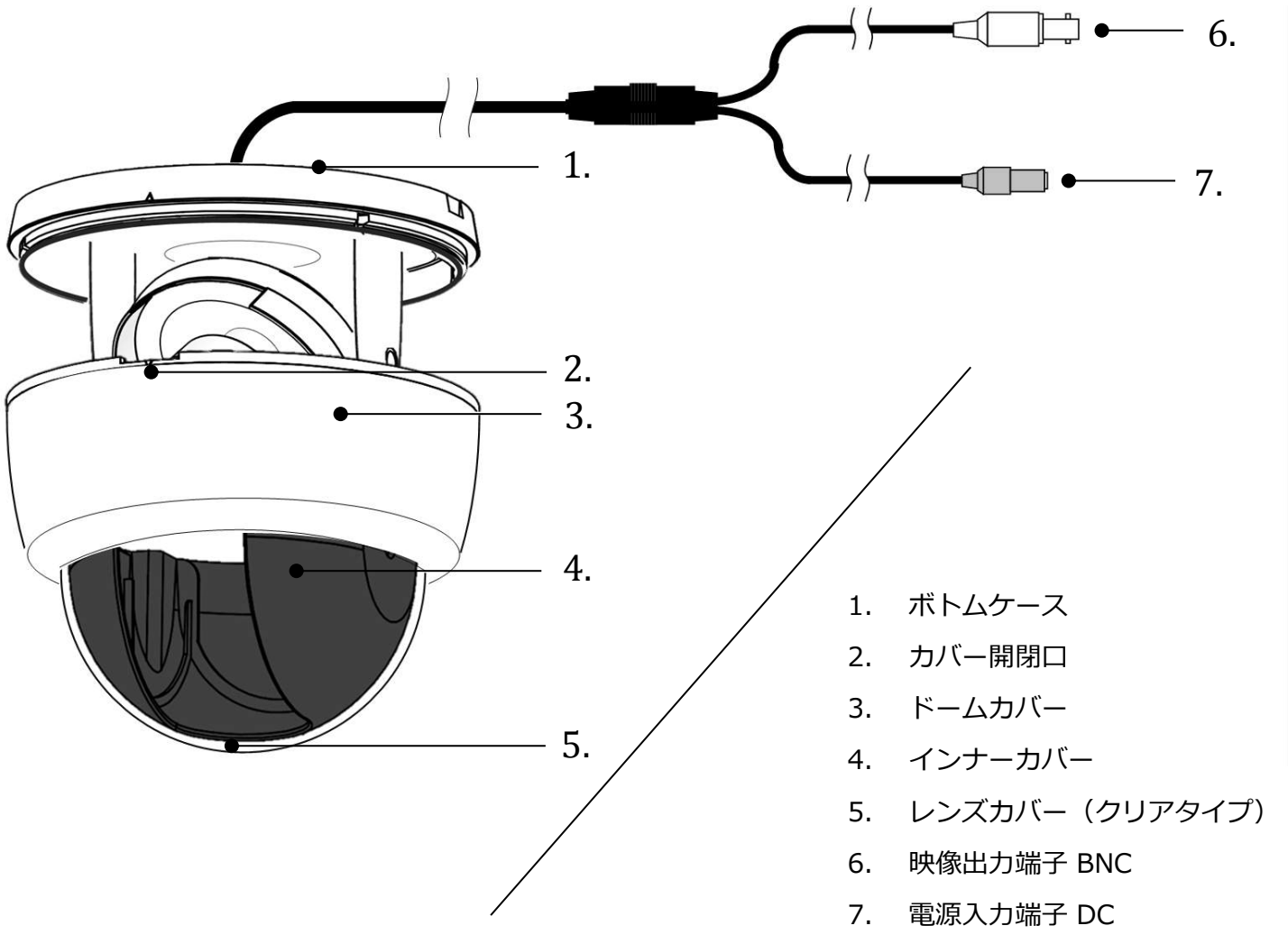
設置の前に同梱品に欠品がないかお確かめください。



A. カメラ本体　B. ビデオテスト用ケーブル　C. 木ネジ（×3）　D. ネジアンカー（×3）

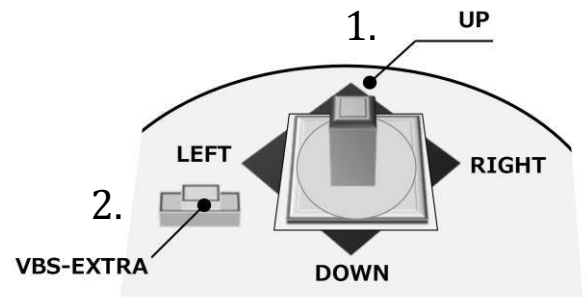
E. 取扱説明書/保証書 ※本書

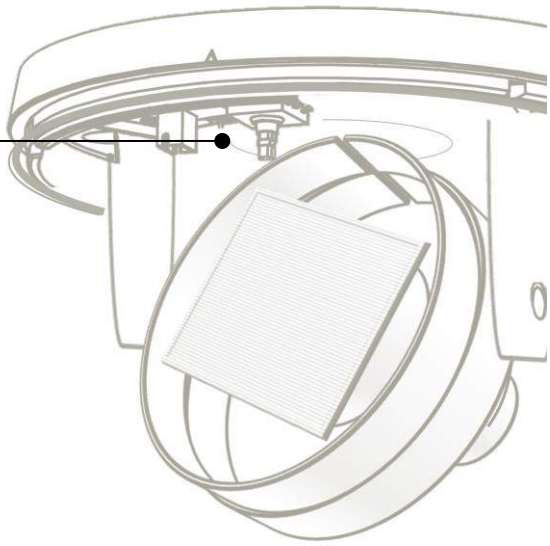
各部名称



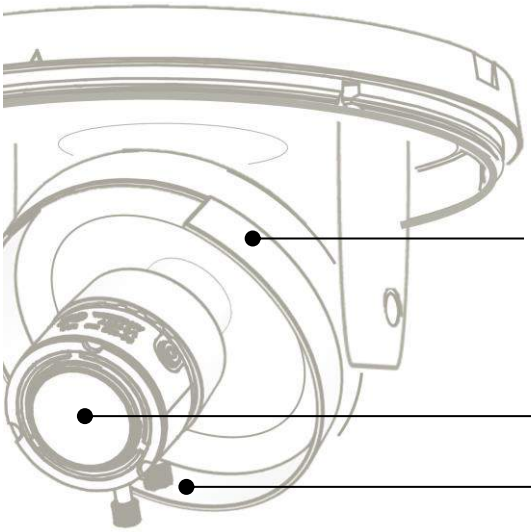
1. ボトムケース
2. カバー開閉口
3. ドームカバー
4. インナーカバー
5. レンズカバー（クリアタイプ）
6. 映像出力端子 BNC
7. 電源入力端子 DC

各部名称



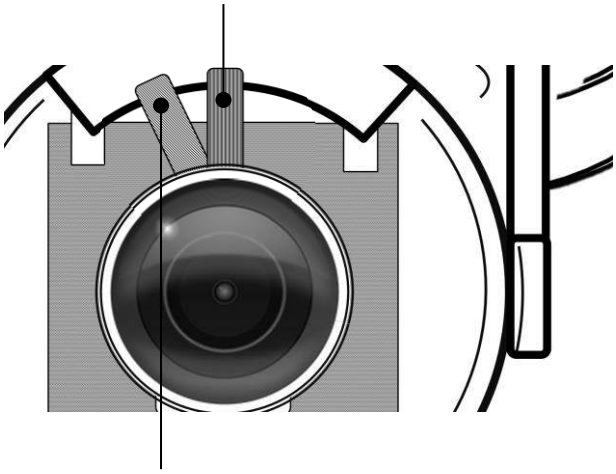


1. 機能設定レバー
2. VBS-EXTRA テスト用映像出力端子

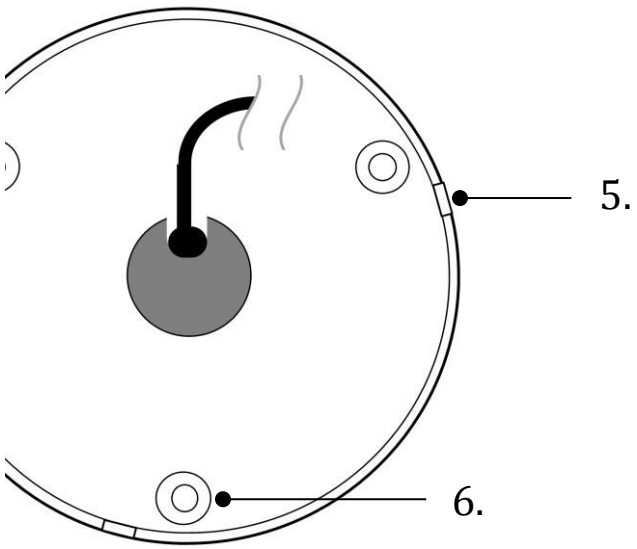


3. 角度調整ブラケット
4. レンズ
   バリフォーカルDCオートアイリスタイプ
   焦点距離2.8mm~12mm / F1.4

5-1. F⇔N フォーカス（ピント）調整レバー（前側）



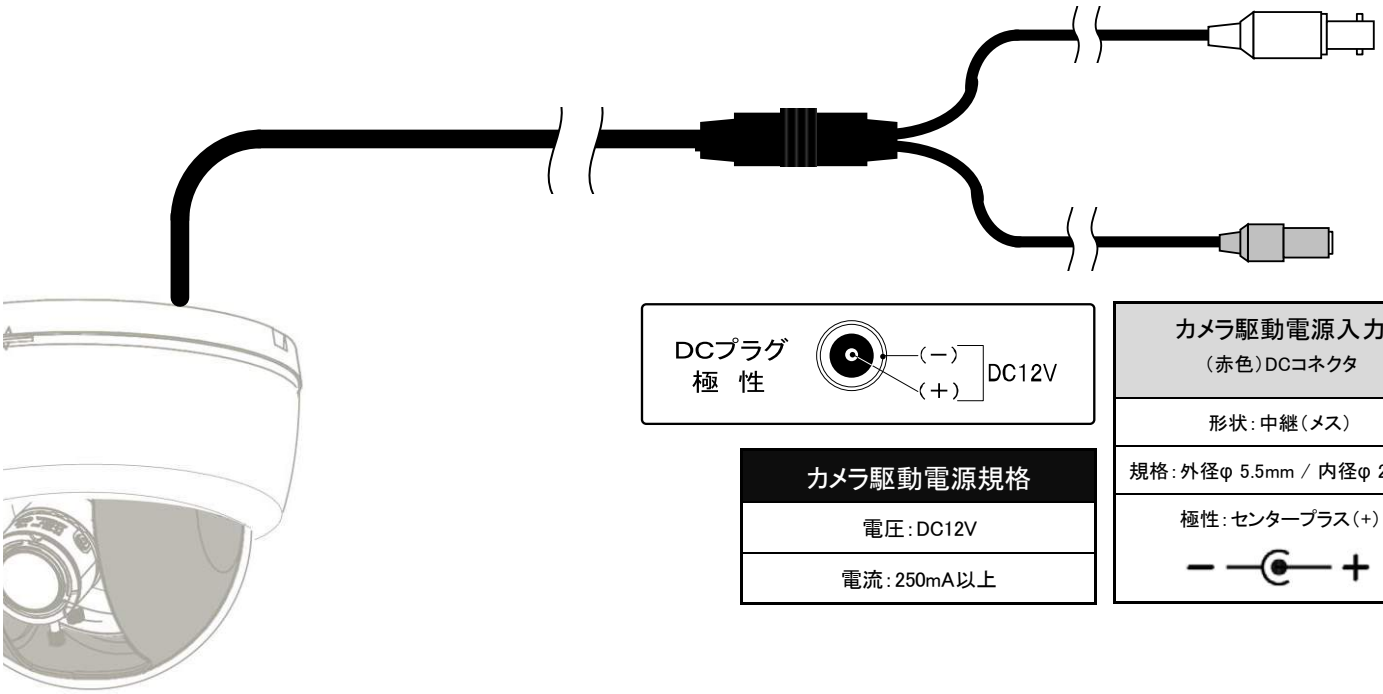
5-2. W⇔T 焦点距離（画角）調整レバー（後側）



5. ケーブル通し穴（×3）
6. 取付けネジ穴（×3）

接続について

カメラ映像出力 （黄色）BNCコネクタ
形状：BNC-J（メス）



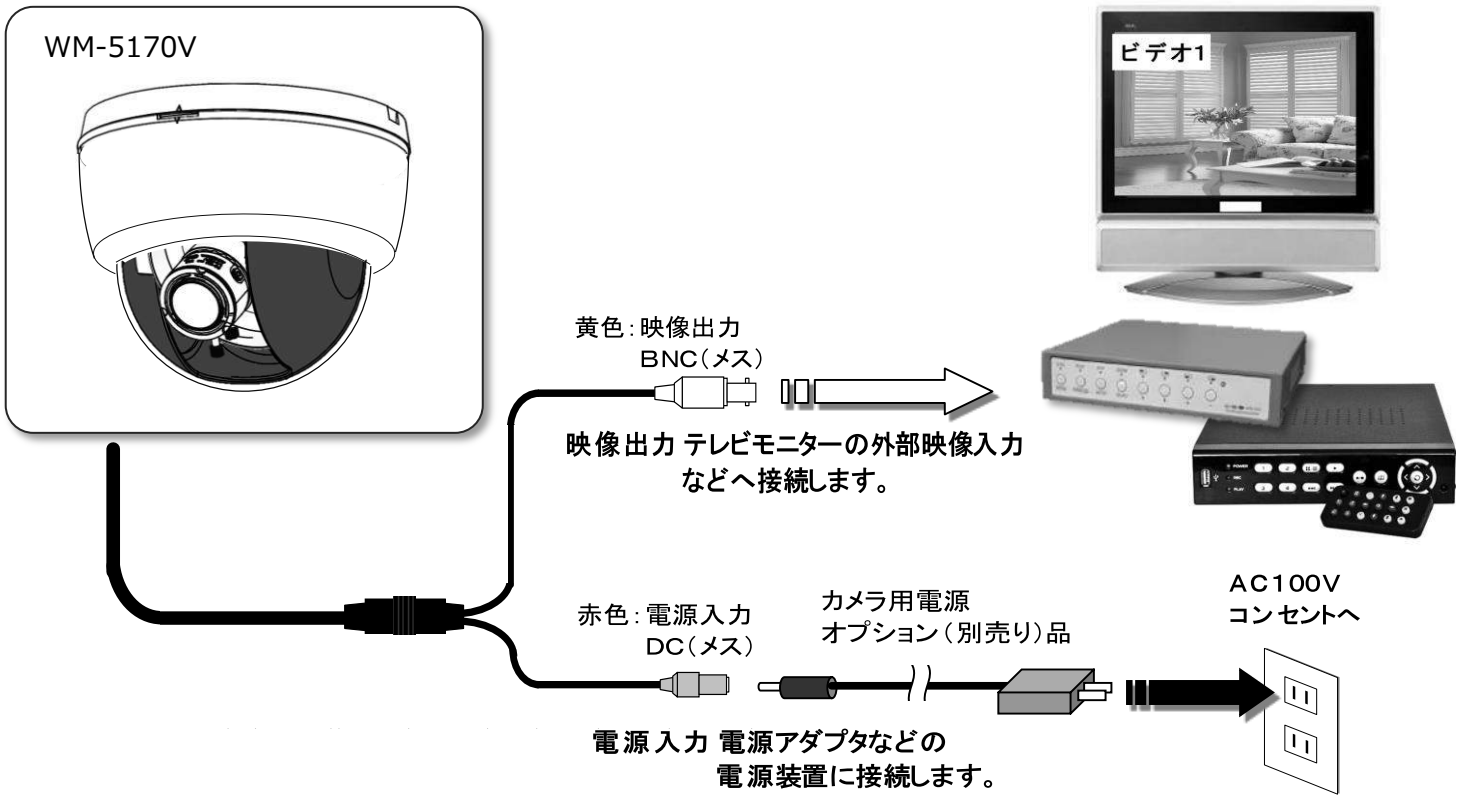
DCプラグ
極　性　（－）（＋）DC12V

カメラ駆動電源入力 （赤色）DCコネクタ
形状：中継（メス）
規格：外径φ 5.5mm / 内径φ 2.1mm
極性：センタープラス（+）

カメラ駆動電源規格
電圧：DC12V
電流：250mA以上

カメラ駆動用電源装置についての注意事項

カメラに接続する電源装置（ACアダプタなど）との接続は、必ず指定した電気規格のものを使用してください。
電気規格の異なった使用の電源装置を接続すると、カメラや接続機器の破損や火災、事故、怪我の原因になります。
使用中にカメラや接続機器から煙や異臭などの現象が発生したら、直ちに電源装置をコンセントから抜き、カメラの使用を中止してご購入されました販売店にご連絡ください。



オプション品（別売り）

① 電源・映像延長ケーブル
電源：DC（メス）－DC（オス）
映像：BNC（オス）－BNC（オス）
CTV－BNC30 30m
CTV－BNC20 20m
CTV－BNC10 10m

② 映像BNCケーブル 3C2V－S
BNC（オス）－BNC（オス）
D3C01A－S 1.0m
D3C05A－S 5.0m
D3C10A－S 10m
D5C20A－S 20m ※5C2V-S

③ 映像RCAケーブル
RCA（オス）－RCA（オス）
VR－1 1.0m VR－5 5.0m
VR－10 10m VR－20 20m
VR－30 30m

⑥ カメラ用電源アダプタ
出力DC12V 1．0A極性センター(+)プラス
DCプラグ：外径φ5.5/内径φ2.1mm
GF12－US1210

※出力DC12V電流容量2A～9Aのタイプもございます。

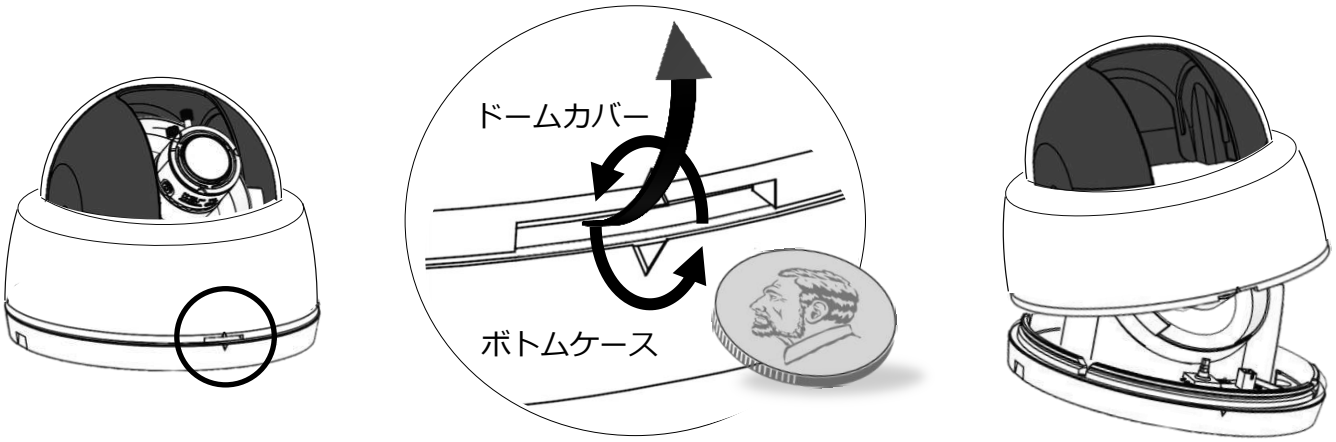
④

⑤

④ 映像変換アダプタ
BNC（オス）－RCA（メス）
BNCP－RCAJ
⑤ BNC（メス）－RCA（オス）
BNCJ－RCAP

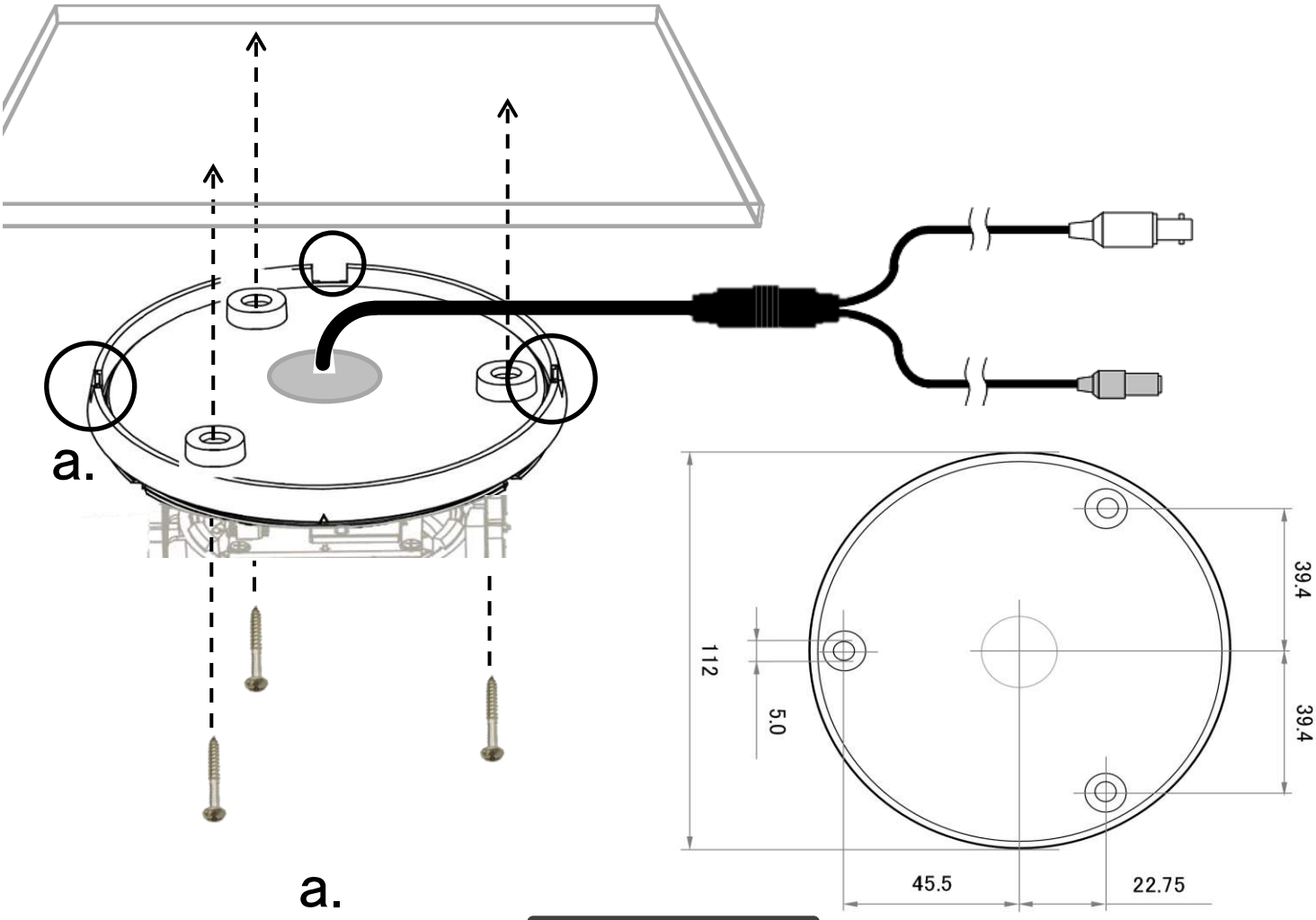
⑦ カメラ用電源ユニット
複数のカメラに電源を供給する事ができます。
出力DC12V 最大5．0A
DVJAB－SD1205

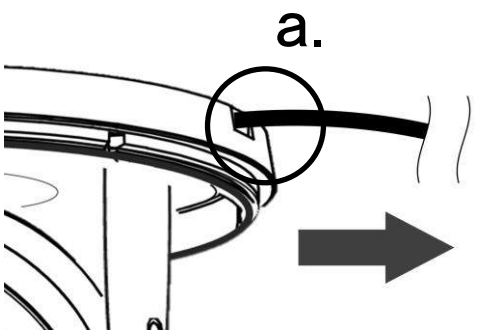
ドームカバーの脱着について



上記のカバー開閉口に硬貨やマイナスドライバーを挿し込み、ドームカバーとボトムケースを上下にひねるようにして
カバーを外してください。 ドームカバーを装着する際は、カチッと音がするまでボトムケースをカバーをはめてください。

設置について





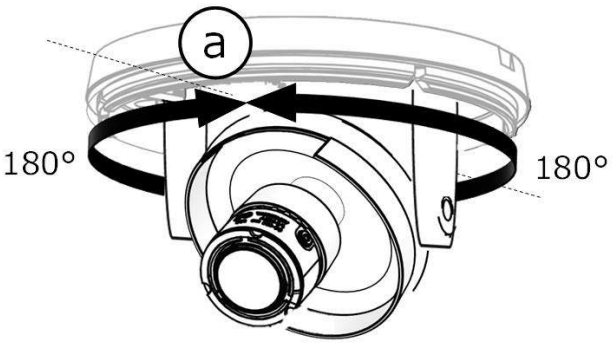
■ カメラを取付ける

付属の木ネジなどで、カメラを壁面や天井などに固定します。
取付けネジは3点全て、取付けて固定してください。
※取付けネジ穴径φ 5.0mm

カメラケーブルを外側に露出して固定する場合は、ボトムケース
裏側の「a.」ケーブル通し穴（3箇所いずれか）にカメラケーブルを
はさみカメラを固定します。

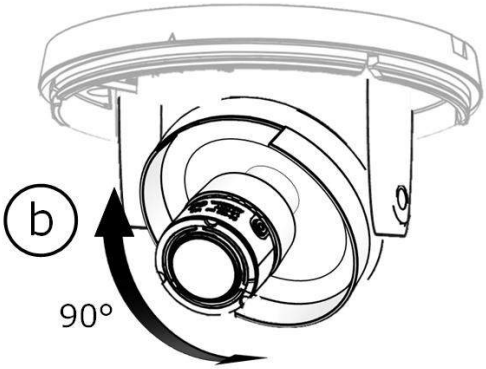
設置について

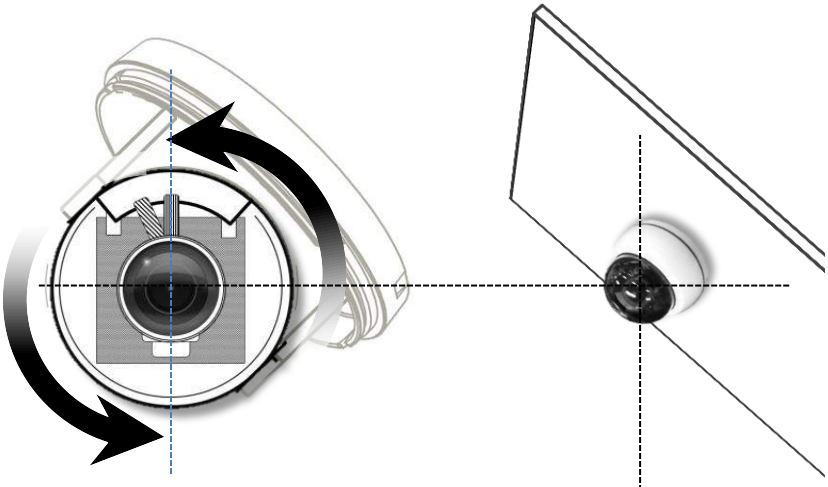
■ 撮影する方向を調整する



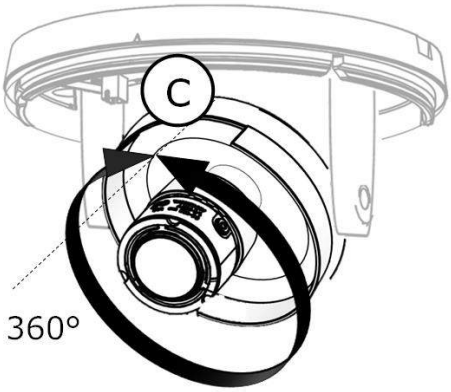
本機には3軸ブラケット構造で、撮影方向を決める為の3つの軸があり
傾斜のある壁や天井などでも、撮影したい方向にレンズを向けて
カメラを設置することができます。

「a.」 中心位置から左右方向各180°
「b.」 水平位置から90°
「c.」 角度調整ブラケット360°
※指定数値以上にブラケットを動かすとケーブルやコネクタに負荷が
掛り、断線や破損の原因となります。 ブラケットを回転する際は
レンズ裏側の配線が引っ掛からないように動かしてください。





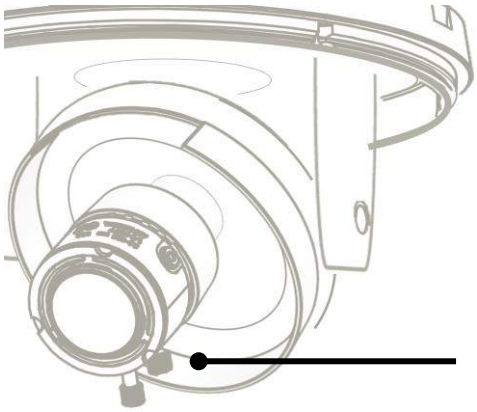
焦点距離/フォーカス調整レバーを上側にして
カメラ(角度調整ブラケット)が水平になるように
調整してください。

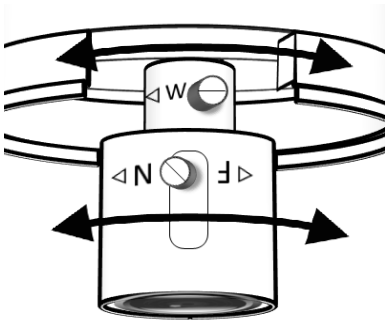


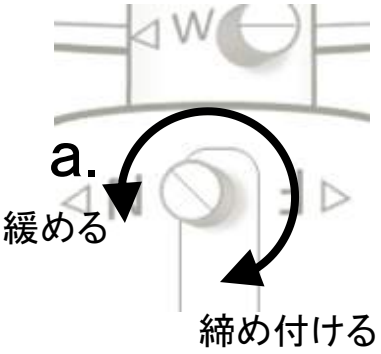
カメラ設置ついての注意事項

カメラを設置する際は、取付ける壁や天井がカメラの重量に十分耐えられる
強度があるか確認し、カメラ、ブラケット及びカメラをガタつきがないように
固定してください。
カメラ設置後は各部ネジなど緩みが無いか定期的に検査をしてください。

焦点距離とフォーカスの調整







焦点距離（ズーム）及び、フォーカス（ピント）の調整
上記「a.」各レバーを緩め、レバーを左右に動かして実際に接続した映像
モニターでカメラの映像を見ながら調整してください。
調整後はレバーの位置がズレないように締め付けてください。

F↔N フォーカス（ピント）調整

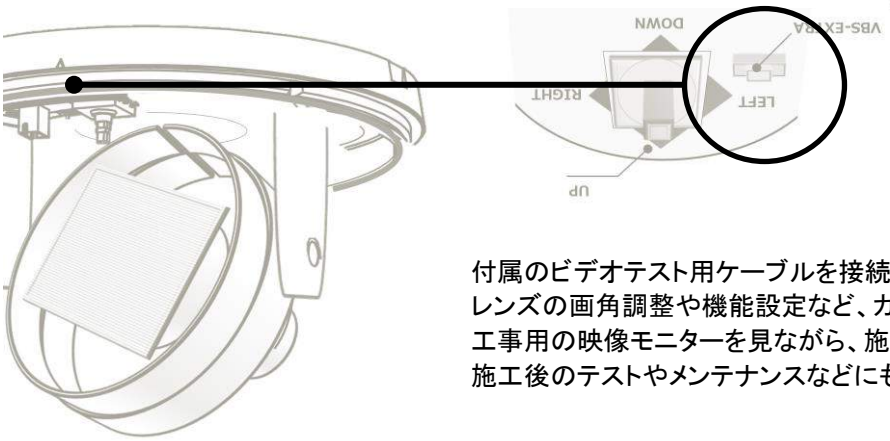
※画像はイメージです。

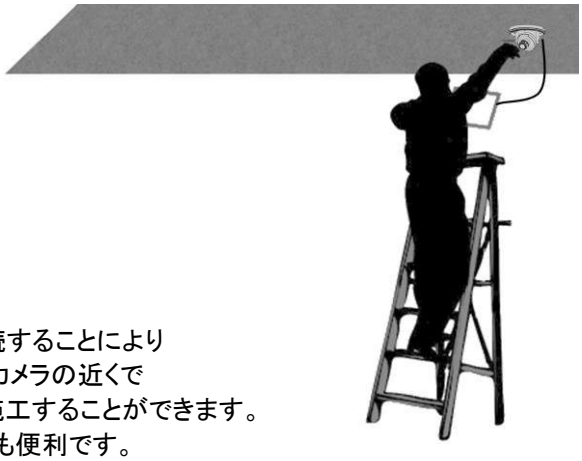
W↔T 焦点距離（画角）調整

W（Wide）広角
焦点距離最大2.8mm

T（Tele）望遠
焦点距離最大12mm

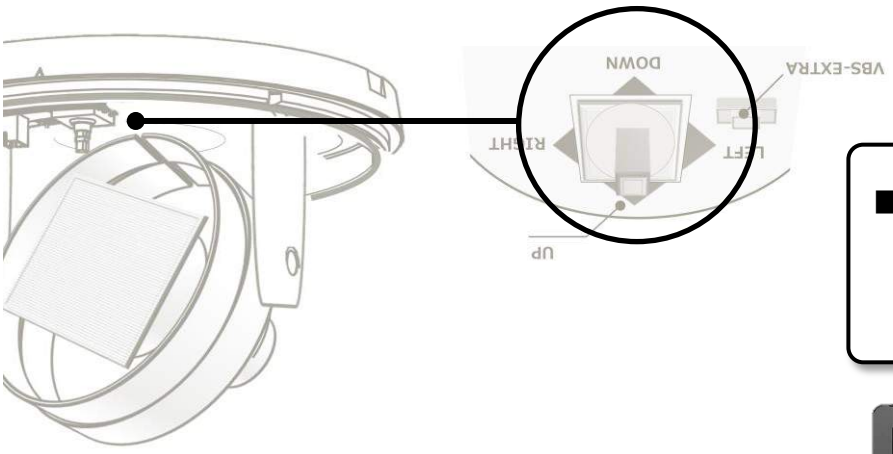
■ VBS EXTRA ビデオテスト用映像出力端子





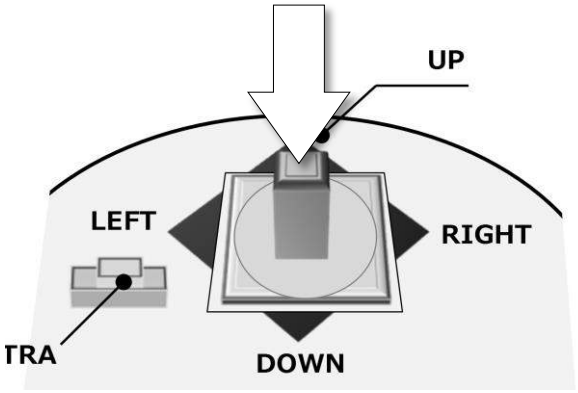
付属のビデオテスト用ケーブルを接続することにより
レンズの画角調整や機能設定など、カメラの近くで
工事用の映像モニターを見ながら、施工することができます。
施工後のテストやメンテナンスなどにも便利です。

機能設定レバーの操作方法



■ メインメニューを表示する
機能設定レバーを真上から一度押すと
接続した映像モニターに「メインメニュー」
が表示されます。

レバーを真上から押す。



■ 設定を保存してメインメニューを終了する
「メインメニュー」の「設定終了」→「保存↵」
または、各設定項目の「戻る」→「保存&
設定終了↵」を選択しレバーを真上から
押すと変更した設定を保存して画面上から
メニュー表示が消えて設定を終了します。
※設定途中にカメラの電源を抜くと変更した
設定は保存されません。

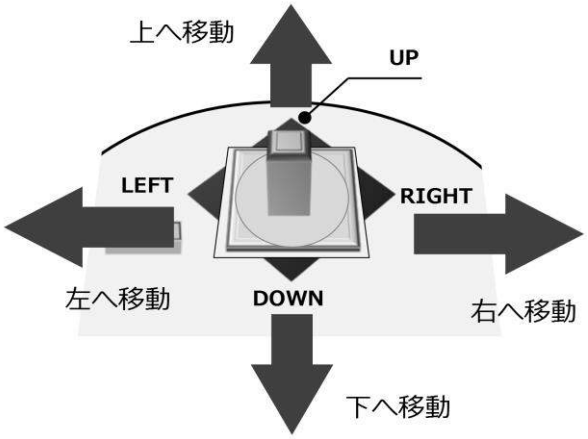
■ 操作手順

① 機能設定レバーを真上から押すと、接続されている映像モニターに上図の「メインメニュー」が表示されます。

② 「UP/上」、「DOWN/下」各方向にレバーを倒し、真上から押すと選択した項目の詳細ページが表示されます。
※選択している項目の背景は白くなります。「↵」のある項目で
レバーを真上から押すと さらに詳細ページに移動します。

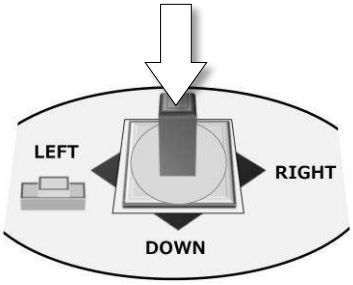
③ 各設定項目は「UP/上」、「DOWN/下」の方向にレバーを倒して移動し
「LEFT/左」、「RIGHT/右」各方向で数値や項目の変更を行います。

④ 各設定項目の「戻る」→「戻る↵」を選択して、レバーを真上から押すと
ひとつ前の設定項目に移動します。
「戻る」→「保存&設定終了↵」を選択すると、変更した設定が保存され
画面上から設定画面が消えます。



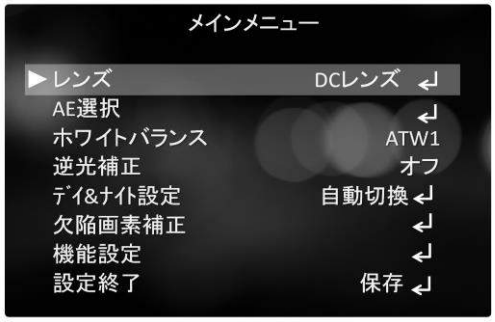
SETUP メインメニュー

レバーを真上から押すと
メインメニューが表示されます。



LENS/レンズ

レンズの電子アイリス(絞り)の設定



撮影環境に合わせて、映像の明るさ(絞り)を自動的に調整する、DCオートアイリスレンズを搭載しています。 変化する光量に対して、一定の範囲内に保つように映像出力の明るさを自動制御するので、朝、昼、晩、晴天、曇りなど24時間明るさが変わる屋外撮影などに最適です。

DC/DCレンズ DCオートアイリス

「明るさ」 光量の調整
光量(明るさ)を調整することができます。

「0(暗)」～「255(明)」

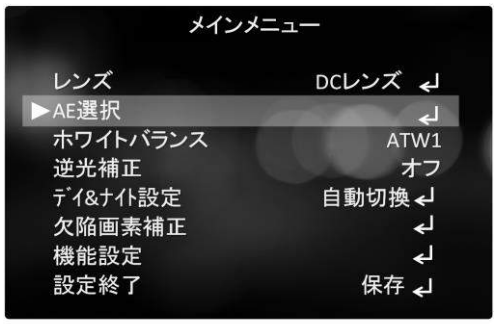
「アイリススピード」 入光量の変化による切り替え速度
数値が大きいほど切り替え速度が遅くなります。

「0(早)」～「15(遅)」

MANUAL/マニュアル
本製品は設定無効です。

EXPOSURE/AE選択

シャッター速度・露出に関する設定



DWDR
デジタルワイドダイナミックレンジ

SHUTTER/シャッター 電子シャッター速度の設定
動きの速い被写体をブレなく撮影する高速シャッターから、最大x256までの長時間露光撮影することも可能です。

「1/60(秒)」 屋内撮影などの通常設定

「FLK」 フリッカーレス機能 ※シャッター速度「1/100(秒)」
商用電源50Hz地域(日本では東日本地区)で、蛍光灯などの照明撮影環境下での映像にちらつき(フリッカー)がある場合、ちらつき現象を軽減することができます。
※映像全体が明るくなり、被写体が見えにくくなる場合があります。

「1/250(秒」 ～「1/100,000(秒)」 高速シャッター

「オート」 シャッター速度自動調整 屋外撮影など

AGC オートゲインコントロール
被写体が暗い場合設定すると、映像信号を増幅して被写体を明るく撮影することができます。

「オフ」 設定無効 「ロー(弱)」～「ハイ(強)」
※レベルを強くすると映像にノイズが増える場合があります。

DWDR デジタルワイドダイナミックレンジ
映像内に暗部と明部が混在する場合でも、映像全体をより自然な階調で表現します。

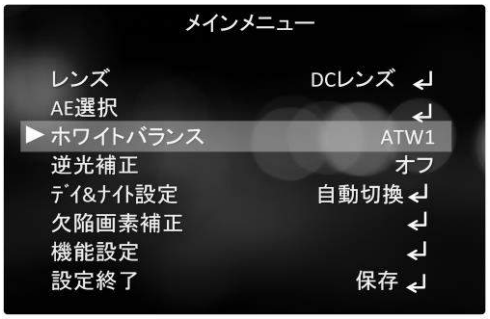
「オフ」 設定無効

「レベル」強さの調整

「0(弱)」～「63(強)」

WHITE BAL./ホワイトバランス

ホワイトバランスに関する設定



蛍光灯や太陽光などの光源には色温度があり、設定することにより、よりカメラ映像の白色を自然な表現に補正、調整することができます。

ATW1
自動追尾ホワイトバランス自動調整(1)
光源の色温度2,500K～9,000Kに対して、自然な白色の表現に自動補正します。（単位K:ケルビン）

ATW2
自動追尾ホワイトバランス自動調整(2)
光源の色温度2,300K～11,000Kに対して、自然な白色の表現に自動補正します。

AWC→SET
ワンプッシュ ホワイトバランス調整
特定の対象物などに合わせて、白色を調整します。
※撮影する環境下で、白色の紙をレンズの前に置きレバーを真下に一度押すと、自動的に調整します。
※撮影する環境下が変わる場合は、再度設定が必要です。

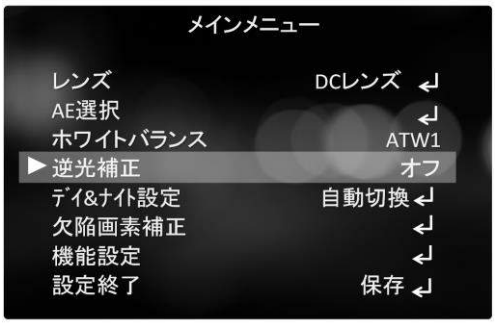
MANUAL/マニュアル
ホワイトバランス手動調整

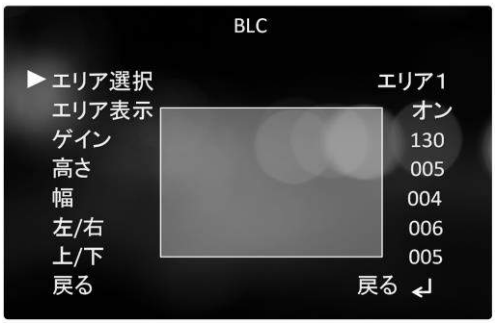
「WBモード」「色温度」
「室内」 主に屋内環境下
「室外」 主に屋外環境下
「マニュアル」 各色成分を手動で調整できます。
「Bゲイン」青色の調整 「0(弱)」～「255(強)」
「Rゲイン」赤色の調整 「0(弱)」～「255(強)」

ANTI.CRL
本製品は設定無効です。

BACKLIGHT/逆光補正

逆光補正(バックライト)に関する設定





被写体の背面に光源(逆光)があり被写体が黒く見えにくい場合現象を軽減することができます。

「オフ」 設定無効

BLC
逆光補正

「エリア選択」 設定するエリアの選択 「エリア1」「エリア2」 計2箇所
「エリア表示」 「オフ」 設定無効 「オン」 設定有効 ※各エリア
「ゲイン」 強さの調整 「0(弱)」～「255(強)」
「高さ」「幅」 有効範囲の大きさ 各「0(小)」～「15(大)」
「左/右」 有効範囲の左右位置 「0(左側)」～「15(右側)」
「上/下」 有効範囲の左右位置 「0(上側)」～「15(下側)」

HLC
ハイライト減光
自動車のヘッドライトなどの強い光が入り、被写体が見えにくい場合、強い光源部分(ハイライト)を隠して被写体を見やすくします。

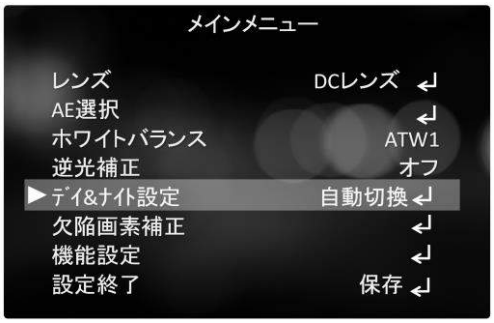
「レベル」 感度調整 「0(弱)」～「255(強)」
数値が大きいほど光を放つ部分を感知する感度が低くなります。

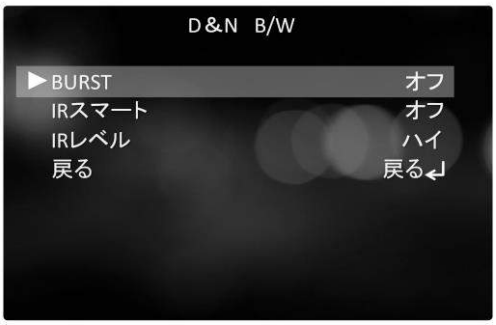
「モード」 撮影環境の選択 「常時」 「ナイトモード時」
「MASK SKIP」 無効範囲の設定 常に有効 暗くなると有効
設定した範囲内を無効にします。

「高さ」「幅」 有効範囲の大きさ 各「0(小)」～「15(大)」
「左/右」 有効範囲の左右位置 「0(左側)」～「15(右側)」
「上/下」 有効範囲の左右位置 「0(上側)」～「15(下側)」

HLC ハイライト減光

DAY＆NIGHT/デイ＆ナイト設定





EXT/外部制御　本製品は設定無効です。

撮影モード（デイナイト撮影他）の設定

周囲の明るさを感知して、カラー撮影から高感度のモノクロ（白黒）に自動的に切り替えて撮影することができます。 各、カラー、モノクロ固定撮影も可能です。

AUTO/自動切換　デイナイト（カラー・モノクロ自動切替）撮影モード
周囲の明るさを感知して、カラー撮影から高感度のモノクロ（白黒）に自動的に切替わります。

「D→N切換レベル」　カラーからモノクロに切替わる感度の設定
「0（弱）」～「255（強）」

「D→N遅延時間」　カラーからモノクロに切替わるタイミングを感知してからの実際に切替わるまでの保持時間
「0（早）」～「30秒（遅）」

「N→D切換レベル」　モノクロからカラーに切替わる感度の設定
「0（弱）」～「255（強）」

「N→D遅延時間」
モノクロからカラーに切替わるタイミングを感知してからの実際に切替わるまでの保持時間
「0（早）」～「30秒（遅）」

COLOR/カラー　カラー撮影固定モード
全ての撮影環境下でカラーで撮影します。

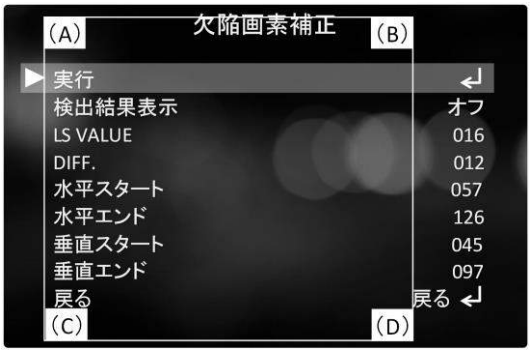
B/W　モノクロ（白黒）撮影固定モード
全ての撮影環境下でもモノクロ（白黒）で撮影します。

BURST　バースト信号の除去
デイナイト撮影モード設定時に、カラー撮影からモノクロに切替わる際に生じる映像の乱れを軽減します。

「オフ」 設定無効　　「オン」 設定有効

IRスマート　IRレベル　本製品は設定無効です。

DPC/欠陥画素補正



DPC/欠陥画素補正表示

映像の白点（画素欠け）を検出して、補正し処理した画像を表示させることができます。

「実行」　設定した内容で補正処理を実行します。
下記の手順で操作を行います。

「検出結果表示」　処理後の白点を表示します。

「オフ」 設定無効　　「オン」 設定有効

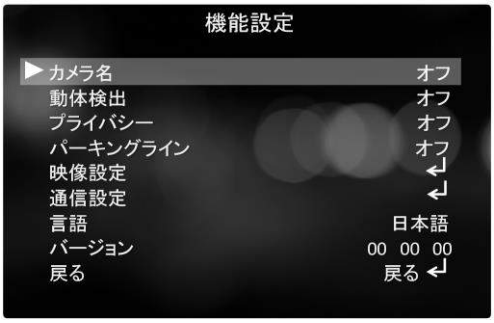
「LS VALUE」　検知する白点の大きさ 「0（大）」～「63（小）」

「DIFF.」　白点の補正範囲 「0（広）」～「63（狭）」

「.水平スタート」 検出範囲　指定枠（A）の位置 / 「水平エンド」 指定枠（B）の位置
「.垂直スタート」 検出範囲　指定枠（C）の位置 / 「垂直エンド」 指定枠（D）の位置

【欠陥画素補正の手順】
①. 「検出結果表示」～「垂直エンド」までを設定して、「実行」を選択しレバーを真上から押すと「～ENTERキーを押してください。」の画面が表示されます。

②.レンズ部分を遮光して、レバーを真上から押すと「進行中..」と表示されてしばらくすると、補正処理が終了します。
※遮光が不完全ですと、処理に時間が掛る場合があります。



CAM TITLE/カメラ名　タイトル文字画面表示

画面上に文字、数字、記号などを表示する機能です。

「オフ」 設定無効　　「オン」 設定有効

下記の手順で操作を行います。

【タイトル文字設定の手順】

① タイトル文字の入力

設定レバーを上下左右に動かし、入力したい文字まで移動してレバーを真上から押すと、画面下部の入力列欄「 __ 」が点滅している位置に文字が入力されます。

※選択している文字が点滅します。

※最大で15文字まで表示することができます。

② 文字の修正

入力された文字を修正するには、「←」または「→」の位置にカーソルを合わせレバーを真上から押すと、矢印の方向に入力欄「 __ 」移動します。

修正した文字まで移動させ、新たに文字を選択してレバーを真上から押すと文字が入力されます。

「CLR」 表示している文字を全て消去します。

③ 表示文字の位置設定

「POS」を選択してレバーを真上から押すと、表示文字の位置設定画面になりレバーを上下右左に動かし、文字位置を調整してレバーを真上から押すと設定した表示位置が有効になります。

④ 「END」を選択してレバーを真上から押すと全ての設定が完了となります。

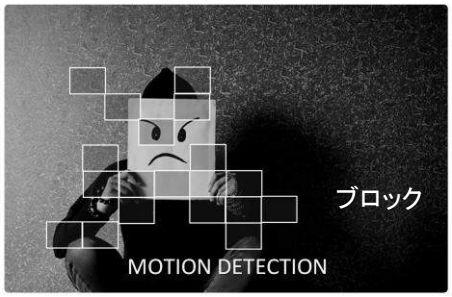
CAM TITLE　タイトル文字表示

MOTION/動体検出　動体検知画像表示

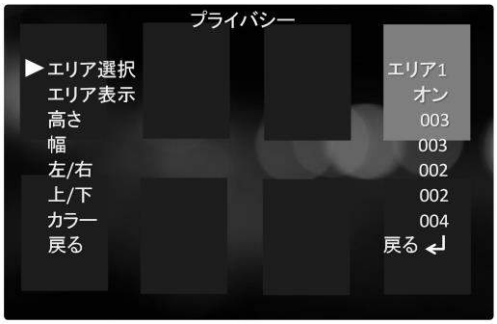
設定した範囲に動きを検知すると、動いた部分のブロックが色表示され画面上の下部に画面上に「MOTION DETECT」と表示されます。

「オフ」 設定無効　　「オン」 設定有効

「エリア選択」 設定するエリアの選択
「エリア1」～「エリア4」 計4箇所
「エリア表示」 「オフ」 設定無効
「オン」 設定有効 ※各エリア
「高さ」「幅」 有効範囲の大きさ 各「0(小)」～「15(大)」
「左/右」 有効範囲の左右位置 「0(左側)」～「15(右側)」
※各エリア
「上/下」 有効範囲の左右位置 「0(上側)」～「15(下側)」
※各エリア
「敏感度」 検知レベル 「0(弱)」～「255(強)」
※各エリア
「検出結果表示」 検出部分のブロック動作画面表示
「オフ」 ブロック表示無効
※検知時は「MOTION DETECTION」
画面表示のみ
「オン」 設定有効 ※各エリア



MOTION DETECTION　動体検知画像表示

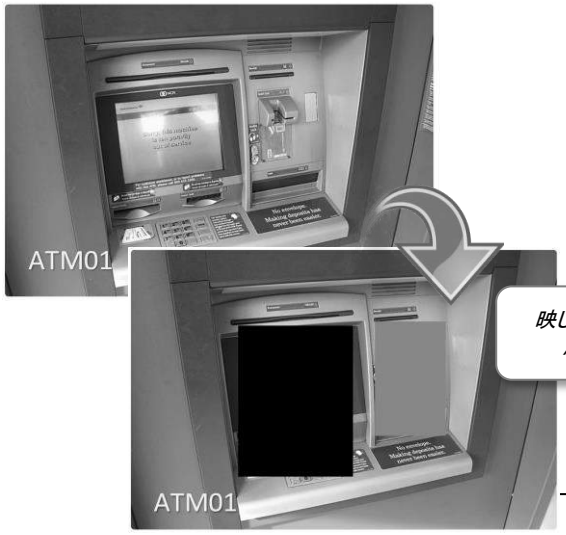


PRIVACY/プライバシー　プライバシーマスク表示

カメラ映像の中で撮影したくない部分を、電子的に着色(マスキング処理)して隠すことができます。

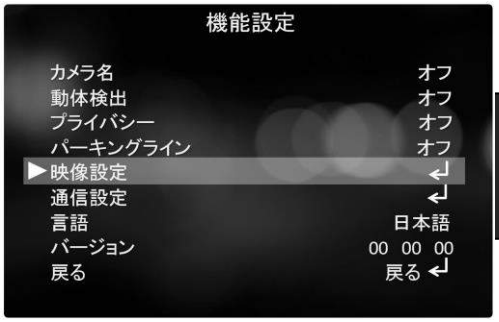
「オフ」 設定無効　　「オン」 設定有効

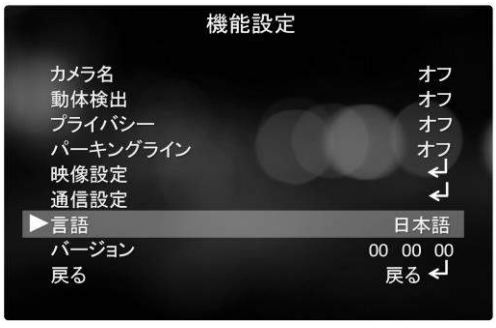
「エリア選択」 設定するエリアの選択
「エリア1」～「エリア4」 計4箇所
「エリア表示」 「オフ」 設定無効
「オン」 設定有効 ※各エリア
「高さ」「幅」 有効範囲の大きさ 各「0(小)」～「15(大)」
「左/右」 有効範囲の左右位置 「0(左側)」～「15(右側)」
※各エリア
「上/下」 有効範囲の左右位置 「0(上側)」～「15(下側)」
※各エリア
「カラー」 エリアの着色する色の選択
「0(黒)」～「15(桃)」



PRIVACY プライバシーマスク

▶「 IMAGE ADJ. 映像設定 」の詳細は21ページからになります。





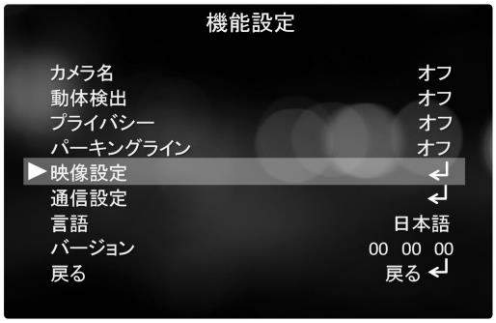
LANGUAGE/言語　OSD(オンスクリーンディスプレイ)表示言語

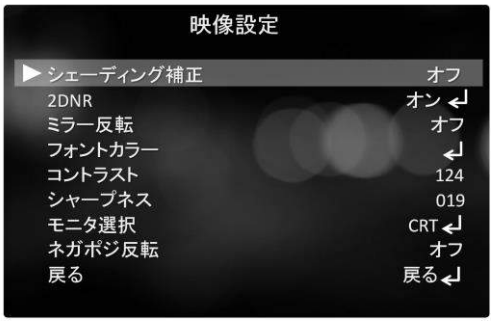
「日本語」、「ENGLISH(英語)」、その他、

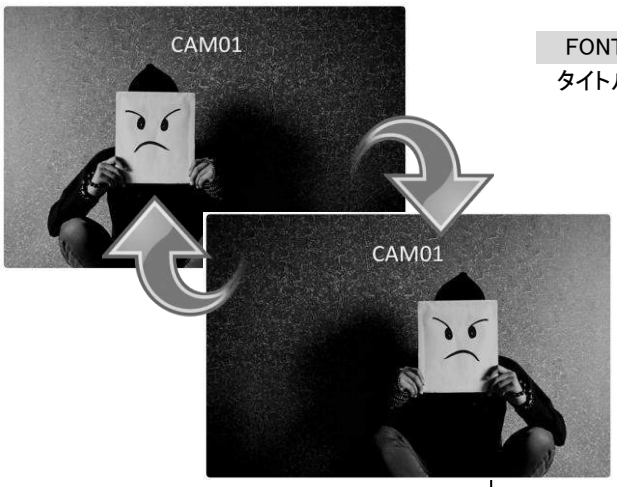
VERSION/バージョン　内蔵ファームウェアバージョンの表示

PARK LINE/パーキングライン　本製品はサポートしておりません。

COMM ADJ./通信設定　本製品は設定無効です。







MIRROR ミラー反転　画像左右反転表示

LENS SHAD./シェーディング補正

画像の周辺部が中心部に比べて暗いなど、輝度にムラがある場合に画像全体が平均的な明るさとなるように補正します。

「オフ」 設定無効　　「オン」 設定有効

「レベル」 強さの調整 「0(弱)」～「255(強)」

「H-CENTER」 画像の中心部の水平位置
「0(狭)」～「255(広)」

「V-CEWNTER」 画像の中心部の垂直位置
「0(狭)」～「255(広)」

2DNR　2次元デジタルノイズリダクション

低照度撮影時に生ずるチラつき(映像ノイズ)を軽減することができます。
※但し、動きのある被写体の映像に残像が発生する場合があります。

「オフ」 設定無効

「オン」 設定有効

「レベル」 強さの調整 「0(弱)」～「255(強)」

MIRROR/ミラー反転　画像左右反転(ミラー)表示

カメラ映像を左右反転して表示することができます。
※設定有効にしても、タイトル文字は反転しません。

「オフ」 設定無効

「オン」 設定有効

FONT/フォントカラー　表示文字色の選択

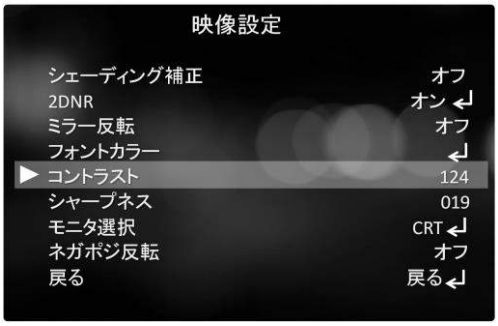
タイトル文字などの文字色を変更することができます。

「フォント」 メニュー表示などの文字色

「0(黒)」～「15(桃)」

「ID＆TITLE」 「CAM TITLE/カメラ名」で設定した
タイトル文字色
「0(黒)」～「15(桃)」

IMAGE ADJ./映像設定(2)　画像処理に関する設定 (2)



CONTRAST/コントラスト　コントラストの調整 「0」～「255」

SHARPNESS/シャープネス　シャープネスの調整 「0」～「31」

DISPLAY/モニタの選択　モニタータイプの選択

接続しているモニターのタイプを選択することによりカメラ映像を忠実な色表現で表示します。

「LCD」 主に液晶タイプのモニター接続時に選択

「ガンマ」 ガンマ値の調整 「0.35(弱)」～「1.00(強)」

「PEDレベル」 ペデスタルレベルの調整 「0」～「63」
黒の信号レベルの基準を調整するときに使用します。

「カラーゲイン」 ゲインの調整 「0(弱)」～「255(強)」

「CRT」 主にブラウンタイプのモニター接続時に選択

「PEDレベル」 ペデスタルレベルの調整 「0」～「63」
黒の信号レベルの基準を調整するときに使用します。

「カラーゲイン」 ゲインの調整 「0(弱)」～「255(強)」

「ユーザー」 上記の2つの設定で満足できる映像が得られない場合は、ユーザー設定を選択して調整します。

「ガンマ」 ガンマ値の調整 「0.35(弱)」～「1.00(強)」

「PEDレベル」 ペデスタルレベルの調整 「0」～「63」
黒の信号レベルの基準を調整するときに使用します。

「カラーゲイン」 ゲインの調整 「0(弱)」～「255(強)」

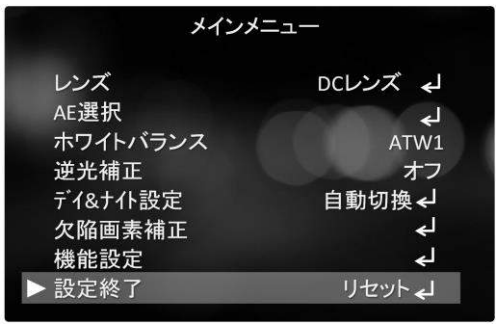
NEG. IMAGE/ネガポジ反転　ネガ・ポジ反転画像表示

映像輝度信号を反転(ネガ)して表示します。

「オフ」 設定無効

「オン」 設定有効 (ネガティブ表示)

EXIT/設定終了　初期設定に戻す/設定内容の保存してメニューを閉じる



EXIT/設定終了　設定操作の終了

「保存」 変更した設定を有効にしてメニューを閉じます。

「保存しない」 変更した設定を保存しないでメニューを閉じます。

「リセット」 設定項目を工場出荷時の設定に戻します。
※タイトル文字などは戻りません。

保証書

COPY